



2022年10月31日

各 位

会社名 株式会社 関電工
代表者名 取締役社長 仲摩 俊男
(コード番号 1942 東証プライム市場)
問合せ先 総務法務部長 山村 直人
(TEL 03 - 5476 - 2111)

剰余金の配当（中間配当）及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年10月31日開催の取締役会において、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）について決議するとともに、2023年3月期の期末配当予想についても修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年4月28日公表)	前期実績 (2022年3月期中間)
基準日	2022年9月30日	同 左	2021年9月30日
一株当たり配当金	円 銭 15.00	円 銭 14.00	円 銭 14.00
配当金総額	百万円 3,065	—	百万円 2,860
効力発生日	2022年12月5日	—	2021年12月6日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	円 銭 14.00	円 銭 14.00	円 銭 28.00
今回修正予想		15.00	30.00
当期実績	15.00		
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	14.00	14.00	28.00

3. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元につきましては、中間配当・期末配当の年2回の実施と安定配当の継続を基本としつつ、収益の向上による積極的な配当を実施することなどを基本方針としております。この基本方針の下、現下の業績動向等を勘案し株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、2023年3月期の中間配当につきましては、当初予想の普通配当14円に1円を加えた15円とすることを決議いたしました。また、期末配当予想につきましても、当初予想の普通配当14円に1円を加えた15円に修正いたします。これにより、2023年3月期の1株当たり年間配当金は30円となり、前期と比べて2円の増額となります。

(注) 上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上